

ものづくり企業にとって役に立つ、公的支援機関やサービス紹介。
必要な情報収集や企業間のネットワークづくりに活用ください。

15

iPS細胞関連の
研究支援ツール・機器産業の参入窓口。

創業・再生医療の未来を担うiPS細胞(人工多能性幹細胞)関連ビジネスへの中小企業の参入を促すために、京大などの知的財産を管理するiPSアカデミアジャパン株式会社と中小機構近畿が連携。2013年9月にiPSビジネス促進拠点がクリエイション・コア京都御車内に誕生した。多方面の企業へ参入契機を示し、iPS細胞関連の研究支援ツール・機器の市場導入を促進させることを目的とするその活動内容は、ビジネス交流会と見学会が中心。交流会では見学会の受け入れや、iPS細胞とそれが拓くビジネスの可能性をわかりやすく情報提供。実際の研究支援ツール・機器が

並べられたショールームで行われる見学会では、時にはiPS細胞を取り扱う研究者の手法なども見ることができ、ライフサイエンスの現場を体感できる。iPS細胞関連の研究支援ツール・機器には、ITを駆使した高度なものから、中小企業の在来技術で対応可能なものまであり、今後さまざまなニーズの発生が期待される。「まずは交流会、見学会に参加し、私たちの輪の中に入ってきて欲しい。それがビジネスチャンスを生む近道」と事務局長、山戸俊幸氏は新たな事業への挑戦をめざすものづくり企業へエールを送る。



iPS細胞の実用化が始まり、多忙を極める事務局長の山戸氏



クリエイション・コア京都御車内 外観



研究支援ツール・機器が並ぶショールーム

map



access

電車をご利用の場合
京阪電車「出町柳駅」下車 徒歩約5分
京都市営地下鉄 烏丸線「今出川駅」下車
徒歩約15分

information

iPS ビジネス促進拠点
中小機構近畿・iPS アカデミアジャパン(株)連携事業
(クリエイション・コア京都御車内)

京都市上京区河原町通今出川下ル榎井町 448-5
TEL.075-253-0295
<http://www.smrj.go.jp/incubation/cckm/>

16

新たなチャレンジを支援！
相談者と同じ目線に立ち
継続的な支援で課題解決をめざす。

2013年11月7日に、吹田商工会議所が経営支援事業の専門組織として会議所内に創設した「すいた経営革新支援センター(サビック)」。サビックとは、Startup and Business Innovation support Centerの頭文字を取った略称。その名が示す通り、「新しいビジネスにチャレンジしたい！」「今の事業をさらに大きくしたい」という起業を志す人や新しい取り組みをしようとする事業者を支援する機関だが、「さあ！ピック(に)！」という願いも込められている。支援センターを立ち上げる際にヒ

ントにしたのが、年間2,400件の支援実績を上げていて、静岡県の富士市産業支援センター「f-biz」支援の成功実績に驚き、「なぜ、このような事ができるのだろうか？」「我々にもできないか？」という思いで、同センターで1週間研修し、徹底的にそのやり方を学んだという。「強みを活かす！知恵を絞る！」をテーマに、各企業の分析を行い、強みを引き出し、創意工夫で知恵を絞る。「チャレンジしよう！」という事業者と同じ目線に立ち、継続的な相談・支援で課題解決をめざしている。



経営革新に熱意を持って取り組むセンター長の佐藤氏

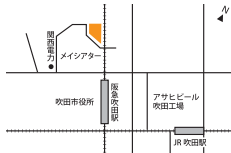


吹田商工会議所内に創設されたサビック



目標は、成功実績を増やしていくこと

map



access

電車をご利用の場合
阪急千里線「吹田駅」西出口より西へ徒歩1分
吹田市文化会館「メイシアター」北隣
JR東海道線「吹田駅」より徒歩10分

information

すいた経営革新支援センター(サビック)

吹田市泉町 2-17-4
TEL.06-6330-5588
<http://www.suita.cci.or.jp/sabic/>